「9がつく日」自転車ニュース
平成２５（２０１３）年４月９日　No.１２

幼児２人同乗用自転車と幼児座席のお取り扱い

幼稚園や保育園などの入園シーズンとなりました。これから、幼児２人同乗用自転車のご利用をはじめる保護者の方も多いと思います。

幼児２人同乗用自転車は、保護者の方１人とお子様２人、つまり３人の命を預かる大切な乗り物です。お買い物などに使うシティ車などの一般用自転車（以下「日常の自転車」と記載します）以上にお取り扱いに注意し、乗る前の点検も行うようにしましょう。

ご利用方法と日常点検はとても大切

幼児２人同乗用自転車は、お子様を２人まで乗せられるため、お子様の乗せ降ろし方法、ヘルメットやシートベルトのお取り扱いなど、日常の自転車とは違った動作が増えます。

幼児座席が前後に取り付けられているため、日常の自転車の点検項目に加えて、幼児座席などの点検も行わなければなりません。

日常の自転車の点検については、経済産業省とＮＩＴＥがチラシを作成しています。

また、一般社団法人自転車協会が、幼児２人同乗用自転車のお取り扱いとご利用前の点検についてのチラシを公表しています。

今一度、使用の仕方と点検方法などを再確認し、幼児２人同乗用自転車を安心安全に使いましょう。

詳細な内容は次のチラシのタイトルをクリックしてください。

〇自転車による製品事故を防ごう！！日頃の心掛けであなたも安心（経済産業省、ＮＩTE）

〇幼児２人同乗用自転車をご利用の皆様へのお願い（一般社団法人自転車協会）

幼児座席の制限重量

幼児座席に制限重量があるのをご存知ですか？

幼児２人同乗用自転車は、前の幼児座席には１５ｋｇまで、後ろの幼児座席には２２ｋｇまでの体重のお子様が乗ることができます。（６歳以上のお子様は幼児座席に乗ることはできません。）

今お使いの幼児座席は大丈夫？

日常の自転車に幼児座席を取り付けると、幼児１人を乗せることができますが、荷台に載せられる重さ（幼児の体重＋幼児座席の重さ）が決まっています。

また、荷台に幼児座席が取り付けられないタイプのものもあります。

詳細な内容は次のチラシのタイトルをクリックしてください。

〇幼児座席をご使用になる利用者の皆様へ（一般財団法人自転車産業振興協会）

必ず自転車の取扱説明書または自転車を購入した自転車販売店でご確認ください。

自転車への気遣いは安心安全への第一歩！

＜自転車流通研究会　事務局＞
一般財団法人自転車産業振興協会　事業部
〒107-0052 東京都港区赤坂１－９－３　　電話 03-5572-6409　　E mail:9ki@jbpi.or.jp
http://www.jbpi.or.jp/9ki